

平成21年度 エネルギー科学研究科 公開講座

21世紀のエネルギー科学 —地球温暖化を考える II—

(1)省エネ・省資源のための先進マテリアル

教授 馬 渕 守

第3期科学技術基本計画の下、エネルギーやナノテク・材料の研究・開発が重点的に進められてきた。ナノテク・材料技術はエネルギー技術の進展に大きく貢献するものであり、両者の関係は今後益々密接なものとなるであろう。本講演では、省エネや省資源に貢献する材料技術の動向を紹介するとともに、今後の展望を述べる。

(2)エネルギー問題のゆくえ ～将来展望、技術開発とエネルギー～

教授 宇根崎博信

我々の社会活動を根底から支えているエネルギー。しかしながらその将来展望は 必ずしも明るいものとは言えない。これから人類はどのようにエネルギーを使って行くのか、どのような課題が待ち受けているのか、代表的な将来展望を紹介するとともに、地球温暖化、資源枯渇、エネルギー貧困など、これから人類が直面する様々なエネルギー問題の解決に向けた技術開発、エネルギー政策について紹介する。

日時：11月7日（土） 13：00～16：00
(15：30から30分間程度、講師を囲む意見交換会を予定)

場所：京都大学工学部 2号館201講義室

- 定 員：100名（先着順に受付け、定員になり次第、締め切ります。）
- 受講料：無料
- 自家用車でのご来場は、ご遠慮ください。

(お問い合わせ先)
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
京都大学エネルギー科学研究科学術・管理掛
TEL：075-753-4744
FAX：075-753-4745